

経団連 KANSAI社内広報カレッジ2018

2018年7月6日(金)12:25～17:30 於：JEC日本研修センター江坂

つなげる、変える、創り出す

～社内広報が会社を強くする～

社会と会社、経営と従業員、グループ企業や部門間など、社内外の人をつないで一体感を醸成する機能や情報ハブの役割を社内広報は担っています。また、現場の課題、トップの考え、社会からの要請などを伝え、一人ひとりの考えや行動に変化を起こし、新たな価値を創り出す、社内広報には大きな力と責任があります。

社内広報に携わる仲間と一緒に、改めて社内広報の役割や可能性を考えるとともに、スキルアップを図りましょう。悩みや課題を共有し、語り合うことで、新たな気づきや課題解決のヒントが見つかるはずです。

【プログラム】 ★11:00より、事務局控室にて「2017年度経団連推薦社内報受賞作品（紙媒体）」をご覧ください

12:25～ 開会あいさつ・オリエンテーション（受付12:00～）

12:30～ 基調講演（全分科会共通）


「その一言に社内が沸いた～新聞の現場と読者窓口」

毎日新聞社 大阪本社 代表室次長兼愛読者センター長 鳴神大平氏



13:15～13:30 休憩

13:30～17:30 分科会別セミナー（下から1つを選択）

1	2	3	4
社内報のいろは	取材記事のまとめ方	伝わる写真術	社内広報の働き方改革
<p>初めて社内報制作に携わる方や、基本を学び直したい方を対象に、社内報の役割から編集に必要な基礎（情報収集、日程管理、原稿依頼、文章作成、校正など）を講義や事例、グループワークを通して学びます。また、皆さんの悩みに対して意見交換しながら解決策を探ります。</p> <p>◆「2017年度経団連推薦社内報」受賞作品(紙媒体)」を研修室内に展示します</p> <p>コーディネーター企業： 江崎グリコ、キッコーマン、SCREENホールディングス、積水ハウス</p>	<p>毎日新聞社編集制作センターの佐々木博子氏を講師に迎え、プロの記者・編集者の視点から「伝わる文章テクニック」「文章力アップ実践ノウハウ」を学びます。模擬取材の演習、その後の原稿作成、講師のアドバイスを受けることで、「取材記事のまとめ方」をマスターしましょう。（先着20名）</p> <p>講師： 毎日新聞社 大阪本社 編集制作センター 佐々木博子氏</p>  <p>コーディネーター企業： 倉敷紡績、ダイキン工業、大日本住友製薬、椿本チエイン</p>	<p>写真は、読者に伝わる記事の作成に欠かせないアイテムです。毎日新聞社編集局デジタルメディア担当の中村真一郎氏を講師に迎え、どうすれば読者をひきつける写真が撮れるのか、カメラの操作とともに学びます。また、すぐに使えるスマホの活用方法や動画撮影についても指南していただきます。</p> <p>講師： 毎日新聞社 大阪本社 編集局 デジタルメディア 担当 中村真一郎氏</p>  <p>コーディネーター企業： 京セラ、大和ハウス工業、パナソニック</p>	<p>各企業で働き方改革が進むなか、社内広報業務も生産性向上が求められています。本分科会では、コーディネーターから生産性を高めるための工夫を事例紹介し共有。また、ツール利用や社内外との連携方法など仕事の進め方をテーマにディスカッションします。働き方改革の糸口を一緒に見つけましょう。</p> <p>◆社内報編集の働き方改革の事例を中心にコーディネーター企業の動きも紹介します。</p> <p>コーディネーター企業： 大阪ガス、クボタ、島津製作所、高島屋、リクルートホールディングス</p>

東西社内広報大会について

経団連事業サービス社内広報センター（1962年発足）は、夏に大阪で開催する「経団連KANSAI社内広報カレッジ」と、秋に東京で開催する「経団連全国社内広報大会」を、社内広報に関する東西2大会と位置づけ、毎年実施しています。両大会は分科会別に企業・団体の社内広報担当者の実務に役立つプログラムが組まれています。社内広報に関する知識の醸成と編集スキルの向上を図るとともに、他社・団体の担当者との交流の機会として、ご参加いただければ幸いです。

（一社）経団連事業サービス・社内広報センター主催。詳細は、<http://www.keidanren-jigyoservice.or.jp> をご覧ください

会場・交通機関について

JEC日本研修センター江坂

大阪府吹田市江坂町1-13-41 SRビル江坂

TEL:06-6386-4040

JR新大阪駅から地下鉄御堂筋線で4分、地下鉄梅田駅より9分

地下鉄御堂筋線「江坂」駅から徒歩1分

<http://www.jec.ne.jp/esaka/access/index.html>

* 経団連事業サービスでは5月1日から9月30日までの間、クールビズを実施しております。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



参加費とお支払い方法

一般	27,000円 25,000円 + 消費税2,000円
社内広報センター会員	18,360円 17,000円 + 消費税1,360円

- 参加費はレジユメ・資料代、消費税を含みます。
- ご入金は7月末日までに、銀行振込みでお願いいたします。振込手数料はご負担ください。
- 6月29日以降の参加取消については、参加費の50%を、7月3日以降の取消ならびに当日欠席の場合は全額を申し受けます。

お申し込み・お問い合わせ先

★2018年6月21日(木)締切

- 下記の参加申込書に所定事項をご記入のうえ、ファクシミリかPDFをメール添付にてお申し込みください。下記のホームページからも、お申し込みいただけます。受付後、請求書と参加証をお送りいたします。



<http://www.keidanren-jigyoservice.or.jp>

(一社)経団連事業サービス 社内広報センター 〒100-8187 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階
e-mail : syanaikoho@keidanren-jigyoservice.or.jp TEL:03-6741-0048 FAX:03-6741-0051

FAX:03-6741-0051 e-mail:syanaikoho@keidanren-jigyoservice.or.jp

経団連KANSAI社内広報カレッジ2018 参加申込書

申込日:2018年 月 日

会社・団体名	フリガナ	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般	
部署名/役職名		社内 報名	
参加者名	フリガナ	編集 経験	約 年 月
所在地/TEL&FAX	〒	TEL :	FAX :
e-mailアドレス (必ずご記入ください)	@		
	社内広報センターや経団連事業サービス主催のセミナーや発行図書等のご案内 (HP新着案内) をメールでお送りしてよろしいですか? <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
参加希望分科会 (ひとつお選びください)	<input type="checkbox"/> 1.社内報のいろは	<input type="checkbox"/> 2.取材記事のまとめ方	
	<input type="checkbox"/> 3.伝わる写真術	<input type="checkbox"/> 4.社内広報の働き方改革	
備考			

* 分科会によっては定員になり次第締め切ることがあります。また、参加者が少ない分科会は中止する場合があります

個人情報につきましては、当法人の個人情報保護規程等に基づき、適正に管理させていただきます